

# 予算審査〈質疑〉

「こころ」が聞きたい

## 予算等特別委員会

令和6年度の一般会計、及び各種特別会計・企業会計の予算案は、予算等特別委員会（委員長・大坂俊議員）で、3月12日から15日までの4日間、審査しました。

市政全般に渡り、多くの質疑がありました。その中から、一部を紹介します。



大坂 俊 委員長

### 旧矢作小学校解体工事 跡地に診療所などの建設は？

**問** 令和6年度の旧矢作小学校舎の解体工事は、いつごろか。

**答** 8月か、9月の着工予定である。

**問** 旧矢作小学校跡地に、コミュニケーションセンターと消防屯所、二又診療所の建設を望む声への対応は。

**答** その3施設の移転整備が最有力の選択肢になるだろうということ調整を進める。

### 奨学資金給付・貸付事業 新年度の対象者数は？

**問** 令和6年度の給付奨学金と貸与型奨学金の給付対象者数は。

**答** 給付型は大学生10人と大学に入学する10人。貸与型は高校に入学する2人と大学に入学する10人である。

**問** 貸与型奨学金でも働くことができないなどの事態に返済免除とすべきでは。

**答** 検討する。

### アスリート支援 増額の根拠は？

**問** アスリート応援事業費補助金として前年度の6倍の予算が計上されている。その根拠は。

**答** ロッテの佐々木朗希選手を市を上げて強力に応援するための補助金を増額する。



佐々木朗希選手を応援する横断幕（市役所庁舎）

### 空家等対策 除去費用は？

**問** 空家の除却費用への考えは。

**答** 今後、空き家対策総合実施計画を策定し、令和6年度中に国の補助事業の申請を行う。その補助をもとに令和7年度から除却するための予算を予定している。

### 住宅改修支援事業 省エネ改修補助の対象は？

**問** リフォーム補助への考えは。

**答** 令和5年度も60件を超える申請があった。今後も快適な住まいと市内の仕事の確保に努める。

**問** 新しく始まる省エネルギー改修推進事業の対象は。

**答** 令和6年度から県の事業を市町村でも広く取り組もうというもので、住宅の省エネルギー性能を向上させるために必要な改修に補助をする。

### 子どもの居場所づくり活動支援 どのような活動を支援？

**問** 子どもの居場所づくり支援策の内容は。

**答** NPOや地域団体を対象として、土日や長期休暇期間の子どもの居場所を創出する事業を補助する。子ども食堂や学習支援等を想定している。

### 消防団活動費 団活動へ影響は？

**問** 消防団員報酬が個人支給に変更されたが、消防団活動への影響は。

**答** 屯所の光熱費や備品等の購入費は市で負担しているが、消防団の活動費には負担していない。この点に消防団からも要望があり、今後は手当の必要性等を含めて検討する。



消防団による気仙川での水防演習（横田町）

### 制服リユース 対象外世帯は？

**問** 制服リユース（再利用）事業に該当しないとされる



制服の回収ボックス（市役所庁舎内）

子育て世帯でも、中学校の制服などを譲ってもらえるようにならないか。

**答** 今後、検討する。

### 廃船処理 能登支援には？

**問** 令和6年度から廃船処理の補助事業が始まる。市内の使わなくなった漁船を能登半島地震の被災漁業者に運ぶために、この補助金の活用は。

**答** 漁船を届けたいという要望は把握している。能登半島で被災した漁業者に支援を進める。